

平成30・31年度 内部小学校学校づくりビジョン

学校教育目標

豊かな心を持ち、主体的に生きる子どもの育成

- 【めざす学校の姿】 **元気と笑顔のあふれる内部小学校**
- 【めざす子どもの姿】 **すこやかな内部っ子【すすんで学ぶ子 ころじょうする子 やさしく思いやる子 からだをきたえる子】**
- 【めざす教師の姿】 **子どもに寄り添い、ともに歩む教師** 子どもと向き合う時間の確保

重点目標

す すすんで学ぶ子 **こ** ころじょうする子

や やさしく思いやる子

か からだをきたえる子

考える力の育成

学び合う授業づくり

- ① わかる授業・楽しい授業をめざします
 - ・少人数指導を通して基礎学力の定着
 - ・ICTの活用や視覚教材の活用
 - ・教職員の授業研究の工夫、教材研究の深化
 - ・研修と日常の授業の一元化、学年会の充実
- ② コミュニケーション能力を育てます
 - ・学び合う授業づくり
 - ・**Output**の英語活動の推進
- ③ 読書を楽しむ子どもにします
 - ・朝の10分間読書の継続・工夫
 - ・おはなしmamさん等による読み聞かせの充実
- ④ 家庭学習の定着を図ります。
 - ・家庭学習の手引き活用
 - ・適切・効果的な家庭学習課題の設定

学習指導部

人とつながる力の育成

ともに生きる仲間づくり

- ① 基本的な生活態度を身につかせます
 - ・あいさつ・清掃活動を進んで行う態度の育成(家庭との協力関係の構築)
 - ・ともに学ぶ学習規律の確立
- ② 道徳教育・人権教育を充実させます
 - ・いじめや差別を許さない態度の育成(いじめ防止のための校内組織づくり)
 - ・お互いに認め合える学級・学年集団づくり(QUの活用、教育相談の充実、SC活用)
 - ・**「特別の教科 道徳」の指導の充実**
- ③ 特別支援教育の体制づくりを充実させます
 - ・個の教育的ニーズに応じた支援の工夫
 - ・保育園・幼稚園・中学校や専門機関・医療機関との連携による途切れのない支援

生活指導部

健康で安全な生活をつくる力の育成

健康なからだづくり

- ① 健康な生活や食生活への関心をもたせます
 - ・「早ね・早おき・朝ごはん・排便・歯みがき」生活リズム・生活習慣の確立推進
 - ・「給食」を通じた「食」の教育推進
- ② 体育的行事や体育の時間を通して、体を動かす気持ちよさを味わわせます
 - ・「めあて」を決めて記録に挑戦したり、技の向上に努めたりする態度の育成
 - ・**5分間運動の充実**
- ③ 子どもの安全意識を高めます
 - ・登下校指導や防災訓練を通じた安全意識の向上と危機管理体制の整備

健康安全部

家庭・地域とともに歩む学校

- ① 地域教材を教育課程に位置づけます。
 - ・“内部ならではの”地域から学ぶ場の設定
 - ・教育活動に活用するための企業との連携
 - ・**人から学ぶキャリア教育の推進**
- ② 地域住民の教育への参画を進めます
 - ・総合的な学習の時間や学級活動、クラブ活動等の指導者に保護者や地域の方の招聘
- ③ 学びの一体化を推進し、内部中学校区で一貫した教育を目指します。
- ④ 通信やホームページによる情報発信に努めます。

＜総勤務時間の縮減に努め、教職員が子どもと向き合う時間を確保します＞

コミュニティスクール

★子どもの期待★

- ◎ 楽しい学校、わかる授業
- ◎ 友だちがほしい、友だちとなかよくしたい
- ◎ わたしが認められ、成長が感じられる学校

★保護者の期待★

- ◎ 確かな学力の育成と、魅力ある授業や行事の展開
- ◎ 社会性の育成と豊かな心の成長
- ◎ 一人ひとりの個性の尊重や可能性の伸長

★地域の期待★

- ◎ ふるさと内部を大切に思う子どもに
- ◎ あいさつができ、思いやりのある子どもに
- ◎ 地域に開かれ、地域とともに歩む学校に